

## エコロジア北海道21推進協議会 2018年度事業報告

### 1 環境産業・プロジェクト事業

#### (1) 調査研究活動事業

環境や循環産業に関する勉強会を行った。

##### ① 太陽光発電パネルリサイクル及び廃プラスチック処理勉強会

[2019年2月15日 札幌東急REIホテル]

目 的：近い将来、使用済み太陽光発電パネルが廃棄物として大量に発生することが懸念され、また、プラスチック資源循環への国際的な関心が高まっていることから、環境省環境再生・資源循環局総務課リサイクル推進室職員をお招きして、太陽光発電設備リサイクルとプラスチック資源循環をめぐる現状と課題について解説していただいた。

内容（講師）：

ア 太陽光発電設備のリサイクル等の推進に向けたガイドライン（第二版）について（主査 河田 悠 氏）

イ プラスチックを取り巻く国内外の状況（環境専門調査員 藤木 駿 様）

参加者：22名

主 催：エコロジア

#### (2) 視察会・会員交流会（リサイクル・環境関連施設の調査）

環境関連施設や再生可能エネルギー施設などを調査し、先端技術に関する情報収集を行った。

##### ① 第1回 環境・エネルギー視察会 [2018年7月24日] 3ヶ所

視察先：◇ 留寿都村るすつ子どもセンターぽっけ（虻田郡留寿都村）

◇ 洞爺湖温泉利用協同組合（虻田郡洞爺湖町）

◇ 日鉄住金セメント株式会社（室蘭市）

参加者：20名

主 催：エコロジア、北海道エネルギー基本問題懇談会及び北海道エネルギー対策協議会

- ② 第2回 環境・エネルギー視察会 [2018年9月24日] 3ヶ所  
 視察先：◇ さっぽろ創世スクエア（札幌市中央区）  
           ◇ エア・ウォーター(株) 移動式水素ステーション（札幌市豊平区）  
           ◇ 産業技術総合研究所北海道センター（札幌市豊平区）  
 参加者：33名  
 主催：エコロジア、北海道エネルギー基本問題懇談会及び北海道エネルギー対策協議会
- ③ 第3回 環境・エネルギー視察会 [2018年10月16日～18日] 5ヶ所  
 視察先：◇ おおさかATCグリーンエコプラザ（大阪府大阪市住之江区）  
           ◇ 関西電力(株)（大阪府大阪市北区）  
           ◇ 神戸市（兵庫県神戸市中央区（ポートアイランド内））  
           ◇ 川崎重工業(株)明石工場（兵庫県明石市）  
           ◇ (株)富士クリーン（中間処理施設）（香川県綾歌郡綾川町）  
 参加者：15名  
 主催：エコロジア、北海道エネルギー基本問題懇談会
- ④ 第4回 環境・エネルギー視察会 [2018年11月29日] 2ヶ所  
 視察先：◇ 越智建設株式会社 リサイクル工場（苫小牧市）  
           ◇ 北海道電力株式会社 苫東厚真発電所（勇払郡厚真町）  
 参加者：22名  
 主催：エコロジア、北海道エネルギー基本問題懇談会及び北海道エネルギー対策協議会

### (3) 北海道循環資源利用促進協議会との連携事業

循環型社会の実現に向けた具体的な取組を促進するため、北海道環境生活部、北海道経済部、エコロジアが実施主体となり、生活や事業活動に伴い排出される廃棄物等の未利用循環資源の有効な利用促進に係る課題やその事業化に向けた課題を協議した。

- ① 北海道循環資源利用促進協議会総会・部会合同会議
- ◇ 総会 [2018年7月12日 ホテルオークラ札幌]
    - ・平成29年度実績、平成30年度事業計画（案）
  - ◇ 循環資源活用部会 [総会と同日開催]
    - ・平成29年度事業実績
      - 流木のリサイクル手法の構築 WG
      - 下水汚泥由来水素の製造・利用可能性 WG
  - ◇ 事業化促進部会 [総会と同日開催]
    - ・平成29年度事業実績
      - 廃石こうボードによるリン回収リサイクル事業化 WG

◇ 特別講演

- ・演題：「AI って何だ？活用事例と資源循環ビジネスへの適用可能性」
- ・講師：AI TOKYO LAB(株)CTO 兼 AI HOKKAIDO LAB 所長 土田 安紘 氏

② 北海道循環資源利用促進協議会幹事会

◇ 第1回 [平成30年6月15日 書面開催]

協議会の運営、29年度事業実績、30年度事業計画（案）について

③ 資源リサイクルセミナー2018の開催

[2018年11月8日 アクセスサッポロ 参加者67名]

- ・廃棄物処理・リサイクルIoT導入促進協議会の活動概要について  
一般社団法人資源循環ネットワーク 代表理事 林 孝昌 氏
- ・京都府におけるIoT技術を活用した廃棄物処理モデルの構想について  
京都府 環境部循環型社会推進課 技師 廣田 純一 氏
- ・AIロボット選別機の可能性について  
株式会社御池鐵工所 設計部二課 課長 河井 建治 氏

④ 部会の活動

◇ 廃石こうボードによるリン回収リサイクル事業化WG

アスベストや重金属を判別・除外した廃石こうボード中の「石灰分」を用いて、有機廃水中の「リン」を回収するリサイクルシステムの事業化を検討（エコロジア事務局もオブザーバーとして参加）

- ・第1回WG [2018年12月6日 廃石こうボードリサイクル施設の視察  
視察先：協業組合公清企業中沼産業廃棄物処理センター]
- ・第2回WG [2019年1月31日 道総研工業試験場：試験方法、助成状況など]

◇ 下水汚泥由来水素の製造・利用可能性WG

資源循環活用の一環として下水処理場の汚泥から水素を発生させ活用を図るための案について関係者と意見交換を行った。

- ・水素サプライチェーン将来構想に関する意見交換会 [2019年3月13日]

(4) グリーンビジネス調査・研究助成事業

会員企業による循環資源の利活用などに関する調査・研究技術開発を支援。

事業：「下水汚泥からの廃石こう粉によるリン回収事業化実証」

区分：事業化のための実証に係る事業

金額：500,000円

実施者：(株)環境科学開発研究所（共同実施：うえてつ(株)）

## 2 各種支援事業

### (1) 展示会出展

実施主体等：エコロジア

目的：会員の環境ビジネス及び当会のPRのため各種展示会へ出展する。

- ① ビジネス EXP02018 への出展 [2018年11月8日・9日 アクセスサッポロ]  
会員企業による環境ビジネス関連展示及びエコロジア並びに北海道循環資源利用促進協議会の紹介（資源リサイクルセミナーを同時開催）  
出展会員～株式会社アールアンドイー、エコシード北海道、  
株式会社エコニクス、株式会社環境科学開発研究所、  
株式会社白石ゴム製作所（計5社）

## 3 情報啓発事業

### (1) セミナー・シンポジウム開催（環境技術・取り組みに関する情報発信事業）

実施主体等：エコロジア

目的：セミナー・シンポジウムの開催や、環境イベントの開催案内など  
をとおして、環境ビジネスの取り組みや資源リサイクルに関する  
研究開発の現状などを会員に情報提供する。

- ① 総会記念講演会 [2018年6月21日 東急REIホテル]  
テーマ：気候変動も少子高齢化も包括する持続可能な開発目標（SDGs）の視点  
について  
講師：北海道大学大学院地球環境科学研究院 教授 山中 康裕 氏  
参加者：51名  
主催：エコロジア
- ② エネルギー講演会 [2019年2月22日 ホテル札幌ガーデンパレス]  
講師：キヤノングローバル戦略研究所・研究主幹 宮家 邦彦 氏  
テーマ：変化する国際関係とエネルギー情勢  
参加者：320名  
主催：北海道エナジートーク21  
共催：エコロジア、北海道経済連合会、北海道エネルギー基本問題懇談会、  
（一社）北海道商工会議所連合会、北海道エネルギー対策協議会

- ③ SDGs 普及啓発セミナー [2018年10月5日 ホテルオークラ札幌]  
講師：損保ジャパン日本興亜 関 正雄 氏  
下川町 谷 一之 氏  
道庁総合政策部政策局 谷内 浩史 氏  
参加者：143名  
主催：北海道経済連合会  
共催：エコロジア、北海道エネルギー基本問題懇談会、北海道、  
北海道地方ESD活動支援センター

- ④ エコロジア情報の発信  
メールによる情報発信（エコロジア情報） 62回

## (2) 広報等

実施主体等：エコロジア

目的：会員への各種情報提供

- ① 会報誌の発行（2018.6 vol.27）  
② ホームページによる情報発信 随時

## 4 ネットワーク事業

### (1)-1 総会、理事会、幹事会

#### ① 総会

- ・ 定時総会 [2018年6月21日 東急REIホテル]
- ・ 臨時総会 [2019年5月14日 書面開催] ※監事変更

#### ② 理事会

- ・ 第1回 [2018年5月29日 書面開催] ※総会議案
- ・ 第2回 [2019年4月22日 書面開催] ※監事変更

#### ③ 幹事会

- ・ 第1回 [2018年5月16日 北海道経済連合会会議室]
- ・ 第2回 [2018年8月1日 書面開催]
- ・ 第3回 [2019年1月18日 北海道経済連合会会議室]
- ・ 第4回 [2019年4月5日 北海道経済連合会会議室]

## (1)-2 環境関連団体（その他ネットワーク関連活動）

### ① 会員拡大の取組

幹事の積極的な勧誘活動、展示会などでの当協議会の展示による啓発、リーフレット配布などを行った。

### ② 環境関連団体等とのネットワーク形成

環境関連の各団体が主催する検討会や普及啓発事業に参画し、活動への協力、情報交換などを行った。

環境団体等：北海道環境保全技術協会、北海道バイオ産業振興協会、北海道バイオマスネットワーク会議、北海道グリーン購入ネットワーク、北海道容器包装の簡素化を進める連絡会など